

令和 7 年 8 月 11 日

大山町議会議長 吉原 美智恵 様

大山町議会議員 池田 幸恵

大山町議会議員派遣報告書

1	目的	鳥取県町村議会女性議員研修会
2	派遣場所	
3	期間	令和 7 年 8 月 4 日 (月)
4	派遣議員	鳥取県町村議会女性議員
5	報告	【内容】 ① 午前中は「未来に向かって発言・調査の質向上～今までの当たり前をスクラップ～」 という演題で、自らの発言や会議に出席するまでを振り返る。また、課題解決・政策提言としての一般質問や質疑、討議、討論などについて学んだ。 ② 午後からの講義は、全国的に課題となっている水道管老朽化対策や水質検査の広域連携の取り組みについて学んだ。 【講師】 ① 早稲田大学デモクラシー創造研究所 招聘研究院 長野県千曲市・諏訪市、埼玉県宮代町議会改革アドバイザー 取手市役所 情報管理課長(元議会事務局次長) 岩崎弘宜 氏 ② 米子市上下水道局 水道設計監理課長 長澤伸也 氏 水質管理課長 山本 剛 氏 【所感】 ① 広報常任委員会での視察でもお世話になった取手市議会の視察時の所感でも同様のことを記載しましたが、取手市議会は、議会事務局とのチーム取手市であること。議員と議会事務局が一緒に取り組むという説明が何度聞いても議会の理想形だと思った。 講義内容としては、改めて一般質問や表決権を行使する一人の議員としての調査の充実について学んだ。 ② 水道管については、老朽管の破損状況や要因について学んだ。また水質検査においては、検査を集約することで収益も生み出していた。

